



各位

2022年7月6日

会社名株式会社 デイスコ
 代表者名代表執行役員 関家一馬
 社 長
 (コード番号：6146 東証プライム市場)
 問合せ先 I R 室 長 南條雅俊
 (TEL 03-4590-1111 (代表))

2023年3月期 第1四半期 個別売上高および出荷額の速報値に関するお知らせ

個別売上高および出荷額の概数を速報値として、下記の通りお知らせいたします。

記

■ 2023年3月期（2022年度）個別売上高 四半期推移

(金額の単位：億円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
売上高	497	-	-	-	-	-	-
前年同期比 YoY	24.4%	-	-	-	-	-	-
前四半期比 QoQ	-18.2%	-		-	-		
(ご参考) 2022年3月期 (2021年度)	399	562	962	535	608	1,143	2,105

通期の個別売上高は497億円となり、直近の個別業績予想（売上高518億円）に対し96.0%の達成率となりました。想定に対して、機械装置の一部において検収の進捗が遅れが生じていますが、翌四半期以降に順次計上される見込みです。

当社は、精密加工装置等の機械製品について売上計上のタイミングを検収時としております。そのため、売上高は市場の動きと乖離する傾向があることから、より市場との連動性が高い「出荷額」を参考情報として下表の通り開示いたします。

■ 2023年3月期（2022年度）個別出荷額 四半期推移

(金額の単位：億円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
出荷額	610	-	-	-	-	-	-
前年同期比 YoY	14.7%	-	-	-	-	-	-
前四半期比 QoQ	6.5%	-		-	-		
(ご参考) 2022年3月期 (2021年度)	531	498	1,030	576	572	1,149	2,180

当第1四半期（4-6月期）の個別出荷額は610億円（YoY:14.7%増、QoQ:6.5%増）となりました。精密加工装置の出荷は、総じて顧客の投資意欲が底堅く推移し、ダイサ、グライндаともに高水準となりました。また、消耗品である精密加工ツールの出荷は、顧客の高い設備稼働率などを背景に、高水準の推移となりました。引き続き工場はフル稼働を継続しています。

2023年3月期 第1四半期における決算業績の発表は7月21日に行う予定です。

速報開示とは:

速報開示とは、投資家の皆様に対し当社業績に関するリアルタイムでの情報提供を行うことを目的とし、四半期ごとに個別売上高・出荷額が判明した時点で、速報値として任意に開示をするものです。なお上記の速報値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した監査終了前のものであり、実際の業績は監査法人の精緻な監査による指摘により速報値と異なる可能性があります。

以上